



情報を共有する



「知る」
ことから！

まちづくりは、まず「知る」ことから始まります。
現在の状況や課題などを知らないと、まちづくりについて考え、話し合い、活動することもできません。情報を共有することが、市民自治によるまちづくりを進めるための第一歩です。

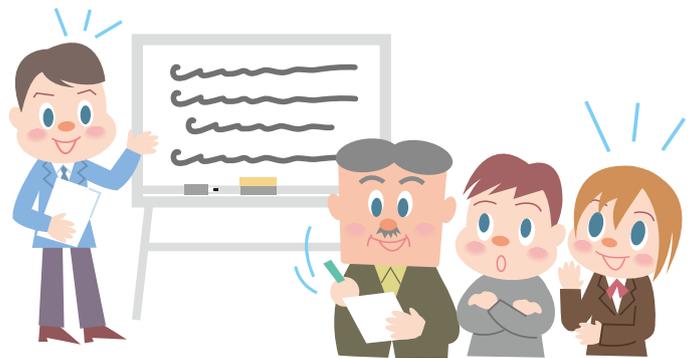
広報さっぽろや各区のお知らせ、パンフレットなどを読んでみよう



札幌市では、『広報さっぽろ』をはじめ、市の情報をお伝えするさまざまな冊子やパンフレットなどを発行し、市役所・区役所の広報コーナー、まちづくりセンターなどで配布しています。

「出前講座」で直接話を聞こう

<http://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/>



市職員が、地域の皆さんの要望に応じて出向き、市の仕事やまちづくりについて分かりやすく説明します。

インターネットを活用しよう

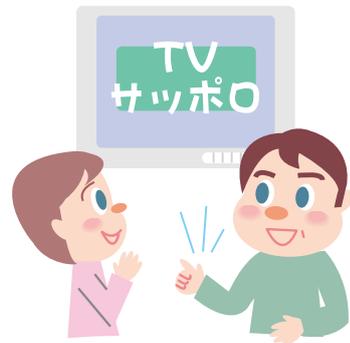


札幌市のホームページでは、市の現状や課題、制度・事業・計画などさまざまな市政情報を提供しています。メールマガジンやSNSなどによる情報提供も行っています。

※ 市民参加メールマガジンのご案内を裏表紙に掲載しています。

テレビやラジオの広報番組をチェックしよう

<http://www.city.sapporo.jp/somu/tvradio/>



最新の市のニュースや地域の魅力などの情報を、テレビやラジオの番組でお伝えしています。

ところからスタートです。

広報さっぽろや各種パンフレットをはじめ、さまざまな媒体を活用して、分かりやすい情報を積極的に提供します。



地上波デジタルテレビのデータ放送



i さっぽろ



市のイベントなどのお知らせ情報は、スマートフォンのアプリ「i さっぽろ」と地上波デジタルテレビのデータ放送で配信しています。



STV(5チャンネル)に合わせて、dボタンを押し、「札幌市からののお知らせ」を選択

公式アプリストアで、「i さっぽろ」と検索するか、右のQRコードからインストール



みんなで一緒にまちのことを考え

みんなでまちづくりに取り組むための情報提供を一層充実します。

情報提供

第26条 市長等は、まちづくりに必要な情報について、速やかに、かつ、分かりやすく市民に提供するよう努めるものとする。この場合において、市長等は、まちづくりに必要な情報の収集及び適切な管理に努めなければならない。



身近なまちづく

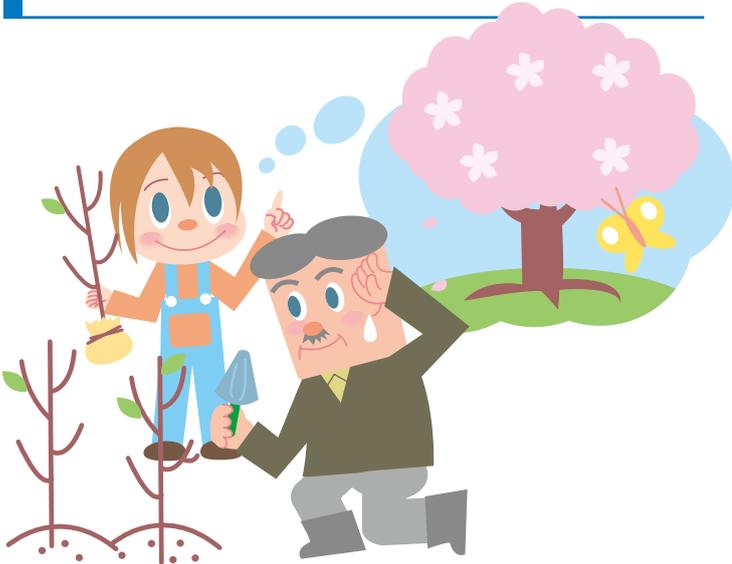


市民による
まちづくり
活動を支援
します！

地域には、町内会をはじめとする多くの団体があり、さまざまなまちづくり活動をしています。まちづくりセンターは、地域のまちづくり活動を支援しています。

まちの自然を育てます。

川や緑地など地域に合った美しい自然、まちの景観を守る活動



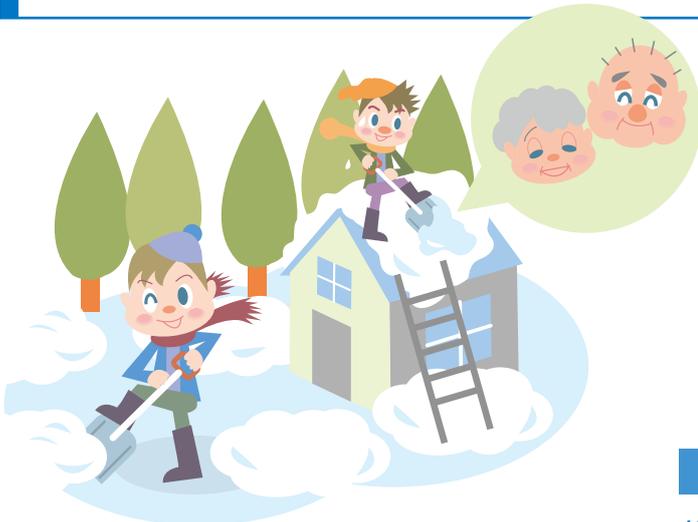
子どもの安全を守ります。

交通安全や、防犯パトロールなどの子どもの見守り運動



高齢者の暮らしをサポートします。

一人暮らしの高齢者の食事、冬期間の除雪など快適な暮らしを支援



市民の皆さんのまちづくり活動を
10か所の区役所と87か所の
まちづくりセンターを拠点として
支援しています。



- 活動をする場や機会を充実
- まちづくりに関する情報のお知らせ
- 地域の連携をお手伝い

まちづくりセンターを拠点とした地域のまちづくり

第28条 市は、まちづくりセンターを拠点として、地域住民との協働により、地域の特性を踏まえたまちづくりを進めるものとする。

り活動に参加しよう。

「まちづくりセンター」とは？

❗ まちづくりセンターを知っていますか？

市民主体のまちづくりを進め、地域のまちづくり活動の拠点となるのが「まちづくりセンター」です。
地域のまちづくり活動の支援や、地域のさまざまな活動主体のネットワーク化支援などを行っています。



地域の活動について相談できます！

地域をより良くするためにどうしたらよいか、地域の皆さんと一緒に考えたり、情報や活動の場を提供したり、関係する団体との連絡調整を行ったりしています。



市の事業・制度などの情報を入手できます！

市の事業や制度などに関する資料を置いています。



地域の情報をチェックできます！

地域の行事をお知らせするポスターやチラシ、地域のニュースなどを掲示しています。



役立つお知らせが
いっぱいありそう！

証明書の交付を受けられます！

住民票や印鑑証明などの証明書を受け取れます。
(一部のまちづくりセンターを除き、申込翌日以降の交付となります。)



便利だね！



まちづくりセンターの一覧は、22ページに掲載しています。



あなたの意見



こんな方法があるよっ!

※1

※2

ワークショップやフォーラムに参加しよう

※3

パブリックコメントで意見を伝えよう
<http://www.city.sapporo.jp/somu/pub-comment/>



※1 ワークショップ

あるテーマについて比較的少人数の様々な人たちが集まって話し合い、意見や提案をまとめていく会合のことです。

※2 フォーラム

あるテーマについて大勢の出席者が参加して行なう、話し合いのことです。



パブリックコメント(意見公募)の仕組み

政策の案と資料を公表

それに対する意見・情報を募集

寄せられた意見・情報を考慮し、政策決定

意見等の概要と市の考え方を公表



※3 パブリックコメント

条例や計画など、市の重要な政策を決める際に、広く市民の皆さんのご意見を募集し、意思決定に反映させる制度です。

政策決定過程での市政への市民参加の機会の拡大と公正の確保や透明性の向上を図り、市民との協働による市政を進めることを目的としています。

を市政に届けよう。

札幌市では、市民の皆さんの意見を市政に反映させるため、さまざまな仕組みを設けています。皆様のご意見をぜひお寄せください。

※4

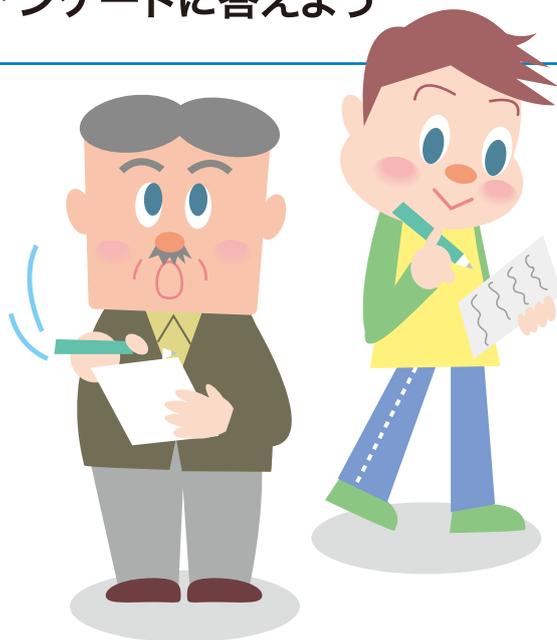
市民委員に応募してみよう



※4 市民委員

あるテーマについて検討する審議会などを設置する際に一般公募する委員のことです。有識者や専門家などと一緒に話し合いをします。

アンケートに答えよう



札幌市のホームページでは市役所や各区役所へのインターネット市政提案をお受けしています。

<http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/iken/teian.html>



市民からの情報提供はとっても大切！
自分の気持ちを伝えてみよう



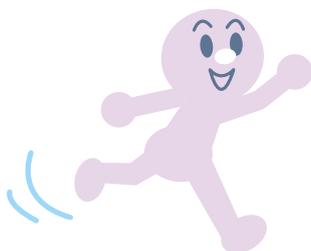
市政への市民参加の推進

第21条 市は、市政への市民参加を保障するものとし、そのための制度の充実に努めなければならない。



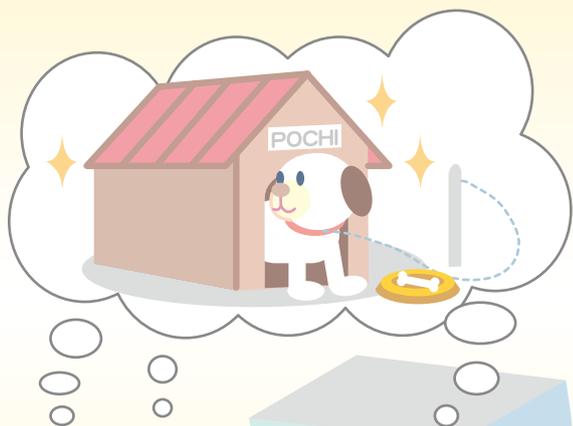
実現します 自治基本条例で市民

計画、実施、評価、改善の各段階で、市民の皆さんに分かりやすく情報提供を行い、意見・提案や話し合いができる市民参加の場を大切にして、市民の声を札幌のまちづくりに活かしていきます。



計 画

市は、市民の声をまちづくりに反映させるため、広く市民の参加を図りながら、まちづくりに関する計画などを策定します。

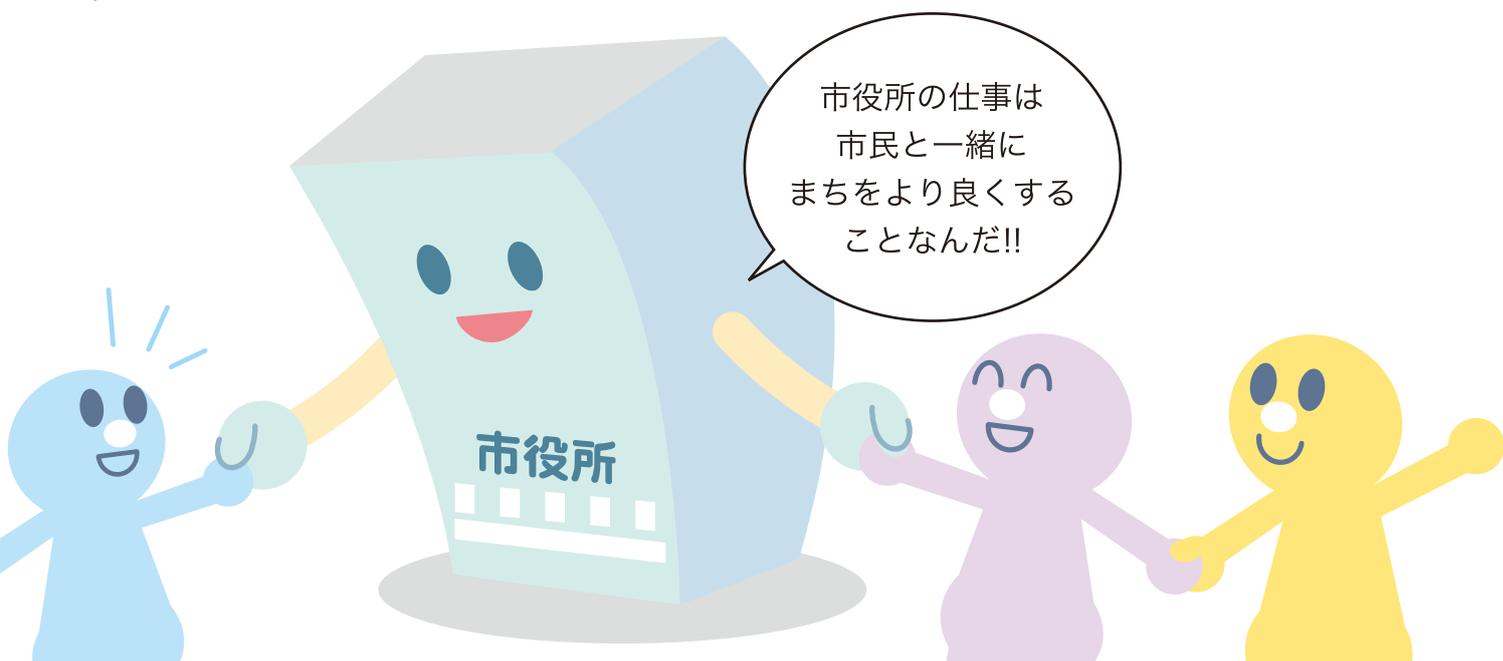


実 施

市は、実施時期や方法が適切であるかなど、市民の意見を聴きながら判断し、効果的かつ効率的に事業を実施します。



参加のまちづくりを進めます。



評価

市は、実施した事業について、成果や課題などの実施結果を市民に情報提供し、市民の意見を聴きながら評価を行います。



改善

市は、評価を踏まえ、さらに良いまちづくりのために問題点を改善し、新たな事業に活かしていきます。

